

平成27年度定例第1回理事会議事録 メモ

期 日 平成27年7月5日(日) 15:15～

場 所 正田醤油スタジアム群馬会議室

1 開 会

角田副会長

2 あいさつ

中曽根会長

・県選手権において、よい記録が出ているようだが、これも皆様のご努力のおかげです。いろいろな大会についても準備をしっかりとってよい大会を運営していただけるようご協力をお願いします。

3 出席確認

理事総数59名 出席34名、委任18名 計52名

4 報 告

第1号 日本陸連、関東陸協関係（理事長）

○日本陸連関係

・役員改選になった。横川会長は再任、広島の中宅副会長が定年となり、新任副会長に福岡県の八木さんがなった。武藤理事長退任に伴い、茨城の潮田さんが新理事、千葉の高木さんが評議員ということになった。中曽根会長は陸連評議員会議長再任となった。

○関東陸協関係

・来年まで山梨県が事務局である。関東陸協主催行事が確認された。関東選手権の出場について、各県からの推薦枠がなくなった。ふるさと選手については、関東選手権に出られなくなってしまうので、今後また検討する必要がある。

第2号 中体連、高体連関係

○中体連関係（総務委員長）

・通信大会での全中出場は、実人数35名であった。7月末の県総体でも突破者が見込まれる。

○高体連関係（副委員長）

・関東高校大会を突破しIHへ73名が出場する。

第3号 委員会報告

○普及委員会（委員長）

・759名予選会に参加し、男女22名が8月22日に開催される全国交流大会へ出場する

5 協議事項

議長選出 中曽根会長議長就任

第1号議案 平成26年度決算案について（財務委員長）

資料参照

承認

第2号議案 第70回国民体育大会和歌山大会の候補選手案について

別紙資料参照

承認

現時点で圧倒的な実力があり、拮抗する選手がいないもの18名について選考対象としている。残り11名については、国体予選、IH、関東中学をみて決めたいので、決定については、一任してほしい。

承認

第3号 その他

○審判員の保険について、今年度からかけてみたい。（事務局）

・僅かでも陸協として、姿勢をみせるためにも必要である。

承認

○副会長取りまとめ役を決めてほしい。（事務局）

・海野副会長でお願いしたい

承認

○群馬陸協強化部、高体連、中体連としてそれぞれ強化をしている。東京オリンピックを目指して、群馬陸協として強化策を企画し、企業に協賛を打診してみたが、ご理解いただけなかった。理事の皆様の良いご意見をいただきたいと思うのでご協力ください。（強化）

・検討課題として継続審議。

了解

6 その他

・過去の陸協資料のデータ化と過去資料の収集を行っていきたい。前橋市内に陸協関係者が所有する建物があり、それを借りられるよう調整している。については、皆様にご協力いただきたい。

7 閉会

海野副会長

・群馬の競技力が昨年にならなく続いているので、皆様のご協力をお願いしたい。